

# 血液腫瘍

# リンパ系悪性腫瘍

## CHOP療法

投与方法	薬剤	投与時間	Day 1	Day 1-5
DIV	生理食塩液注 50 ml オンコビン注 1.4 mg/m <sup>2</sup> (最大2mg)	6分 500 ml/時	↓	
DIV	生理食塩液注 100 ml ドキシソルビシン注 50 mg/m <sup>2</sup>	30分 200 ml/時	↓	
DIV	生理食塩液注 250 ml エンドキサン注 750 mg/m <sup>2</sup>	60分 250 ml/時	↓	
PO	プレドニン錠 100 mg	朝1回		→

インターバル日数 14~21日

# 非ホジキンリンパ腫

## R-CHOP療法

投与方法	薬剤	投与時間	Day 1	Day 2	Day 2-5
PO	プレドニン錠 100 mg	リツキサン 開始30分前	↓		
DIV	リツキサン注 375 mg/m <sup>2</sup> 生理食塩液注で1 mg/mlに希釈	リツキシマブ療法の 投与時間参照	↓		
DIV	生理食塩液注 50 ml オンコビン注 1.4 mg/m <sup>2</sup> (最大2mg)	6分 500 ml/時		↓	
DIV	生理食塩液注 100 ml ドキシソルビシン注 50 mg/m <sup>2</sup>	30分 200 ml/時		↓	
DIV	生理食塩液注 250 ml エンドキサン注 750 mg/m <sup>2</sup>	60分 250 ml/時		↓	
PO	プレドニン錠 100 mg	朝1回			→

インターバル日数 14~21日

# リンパ系悪性腫瘍 THP-COP療法

投与方法	薬剤	投与時間	Day 1	Day 1-5
DIV	生理食塩液注 50 ml オンコビン注 1.4 mg/m <sup>2</sup> (最大2mg)	6分 500 ml/時	↓	
DIV	5%ブドウ糖液注 100 ml テラルビシン注 50 mg/m <sup>2</sup>	30分 200 ml/時	↓	
DIV	生理食塩液注 250 ml エンドキサン注 750 mg/m <sup>2</sup>	60分 250 ml/時	↓	
PO	プレドニン錠 100 mg	朝1回		→

インターバル日数 14~21日

# リンパ系悪性腫瘍 COP療法

投与方法	薬剤	投与時間	Day 1	Day 1-5
DIV	生理食塩液注 50 ml オンコビン注 1.4 mg/m <sup>2</sup> (最大2mg)	6分 500 ml/時	↓	
DIV	生理食塩液注 250 ml エンドキサン注 750 mg/m <sup>2</sup>	60分 250 ml/時	↓	
PO	プレドニン錠 100 mg	朝1回		→

インターバル日数 14~21日

# 非ホジキンリンパ腫

## R-COP療法

投与方法	薬剤	投与時間	Day 1	Day 2	Day 2-5
PO	プレドニン錠 100 mg	リツキサン 開始30分前	↓		
DIV	リツキサン注 375 mg/m <sup>2</sup> 生理食塩液注で1 mg/mlに希釈	リツキシマブ療 法の投与時間 参照	↓		
DIV	生理食塩液注 50 ml オンコビン注 1.4 mg/m <sup>2</sup> (最大2mg)	6分 500 ml/時		↓	
DIV	生理食塩液注 250 ml エンドキサン注 750 mg/m <sup>2</sup>	60分 250 ml/時		↓	
PO	プレドニン錠 100 mg	朝1回			→

インターバル日数 14～21日

# 非ホジキンリンパ腫 R-THP-COP療法

投与方法	薬剤	投与時間	Day 1	Day 2	Day 2-5
PO	プレドニン錠 100 mg	リツキサン 開始30分前	↓		
DIV	リツキサン注 375 mg/m <sup>2</sup> 生理食塩液注で1 mg/mlに希釈	リツキシマブ療法の投与時間参照	↓		
DIV	生理食塩液注 50 ml オンコビン注 1.4 mg/m <sup>2</sup> (最大2mg)	6分 500 ml/時		↓	
DIV	5%ブドウ糖液注 100 ml テラルビシン注 50 mg/m <sup>2</sup>	30分 200 ml/時		↓	
DIV	生理食塩液注 250 ml エンドキサン注 750 mg/m <sup>2</sup>	60分 250 ml/時		↓	
PO	プレドニン錠 100 mg	朝1回			→

インターバル日数 21日

血液腫瘍 37

悪性リンパ腫

ベンダムスチン+リツキシマブ (BR) 療法: 1コース目

投与方法	薬剤	投与時間	Day 1	Day 2	Day 3
DIV	リツキサン注 375mg/m <sup>2</sup> (生理食塩液注で1mg/mlに希釈)	*2	↓		
DIV	生理食塩液注 250 ml トリアキシン注 90 mg/m <sup>2</sup> *3 *4 (全量を250ml に調製)	60分 250 ml/時		↓	↓

\* リツキサン療法プロトコールの投与時間参照

\* トリアキシン注1Vを2.5mg/mLになるよう蒸留水で溶解する

\* トリアキシンは調製後3時間以内に投与を終了すること

インターバル日数 28日

# 骨髓異形成症候群(MDS) アザシチジン療法(皮下注射)

投与方法	薬剤	投与時間	Day 1	Day 2	Day 3	Day 4	Day 5	Day 6	Day 7
SC	ビダーザ注射用 75mg/m <sup>2</sup> 1)2)3)4)5)	数秒	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓

- バイアルにつき注射用水4mLを注入し、バイアルを激しく振り混ぜて均一に懸濁させる。投与直前に再度均一な懸濁液とする。投与量に応じて、複数箇所に分けて投与。
- 懸濁液は冷蔵条件下(2~8℃)で8時間まで保存することが可能。冷蔵条件から取り出した懸濁液は、30分以内に投与。
- グレード3以上の非血液毒性の発現や、血液学的検査値によって、次コース投与量を調節(添付文書参照)
- 患者の状態により適宜減量する。また、投与スケジュールの短縮や変更(\*)を許容する。  
(\*)5日間連続投与、5日間投与ー2日間休薬ー2日間投与、など。
- 適宜、投与前に制吐剤を使用する。
- 注射部位は別紙参照

インターバル日数 28日

血液腫瘍 41

悪性リンパ腫

ベンダムスチン+リツキシマブ(BR)療法:2コース目以降

投与方法	薬剤	投与時間	Day 1	Day 2
DIV	生理食塩液注 250 ml トリアキシン注 90 mg/m <sup>2</sup> *1 *2 (全量を250ml に調製)	60分 250 ml/時	↓	↓
DIV	リツキサン注 375 mg/m <sup>2</sup> (生理食塩液注で1mg/mlに希釈)	リツキシマブ療法 の投与時間参照	↓	

\*1 トリアキシン注1Vを2.5mg/mLになるよう蒸留水で溶解する

\*2 トリアキシンは調製後3時間以内に投与を終了すること

インターバル日数 28日

血液腫瘍 50

## 再発・難治性悪性リンパ腫

塩酸ゲムシタビン＋カルボプラチン＋デキサメサゾン(GCD)療法

投与方法	薬剤	投与時間	Day 1	Day 2-4	Day 8
DIV	生理食塩液注 250ml カルボプラチン点滴静注液 AUC=5	60分 流速を算出すること	↓		
DIV	生理食塩液注 250ml ゲムシタビン点滴静注用 1000 mg/m <sup>2</sup>	30分 500 ml/時	↓		
DIV	生理食塩液注 50 ml デキサート注 6.6mg (削除可)	15分 200 ml/時			↓
DIV	生理食塩液注 250ml ゲムシタビン点滴静注用 1000 mg/m <sup>2</sup> ※1	30分 500 ml/時			↓
PO	デカドロン錠 40mg※2			→	

※1Day8のゲムシタビンは血小板 5万-10万 or 好中球 500-1,000/ $\mu$ lでは75% doseに減量する。血小板 < 5万 or 好中球 < 500/ $\mu$ lでは中止する。(次コースでは、好中球 > 1000/ $\mu$ l かつ血小板 > 5万ならば、full doseで投与可。)

※2入院治療例ではデカドロン錠はデキサート注への変更可

インターバル日数 21日

## 再発・難治性悪性リンパ腫

塩酸ゲムシタビン＋カルボプラチン＋デキサメサゾン＋リツキシマブ（GCDR）療法

投与方法	薬剤	投与時間	Day 1	Day 2-4	Day 8
DIV	生理食塩液注 250ml カルボプラチン点滴静注液 AUC=5	60分 流速を算出すること	↓		
DIV	生理食塩液注 250ml ゲムシタビン点滴静注用 1000 mg/m <sup>2</sup>	30分 500 ml/時	↓		
DIV	生理食塩液注 250ml ゲムシタビン点滴静注用 1000 mg/m <sup>2</sup> ※1	30分 500 ml/時			↓
DIV	リツキサン注 375 mg/m <sup>2</sup> 生理食塩液注で1 mg/mlに希釈	リツキシマブ療法の投与時間参照			↓
PO	デカドロン錠 40mg※2			→	

※1Day8のゲムシタビンは血小板 5万-10万 or 好中球 500-1,000/ $\mu$ lでは75% doseに減量する。血小板 < 5万 or 好中球 < 500/ $\mu$ lでは中止する。（次コースでは、好中球 > 1000/ $\mu$ l かつ血小板 > 5万ならば、full doseで投与可。）

※2入院治療例ではデカドロン錠はデキサート注への変更可

インターバル日数 21日

# 多発性骨髄腫

## ボルテゾミブ＋デキサメサゾン(BD)療法 (Twice-Weekly BD療法)(皮下注射)

投与方法	薬剤	投与時間	Day 1	Day 2	Day 4	Day 5	Day 8	Day 9	Day 11	Day 12
SC	生理食塩液注 0.52 ml/m <sup>2</sup> *1 ベルケイド注 1.3 mg/m <sup>2</sup>	-	↓		↓		↓		↓	
PO	レナデックス錠 20 mg*2	朝 1回	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓

\*1 1バイアルを生理食塩液1.2mlで溶解し、必要量を使用して下さい  
(濃度2.5mg/mlに調製)

\*2 レナデックスは患者の状態により8mgから40mgの間で調節可

インターバル日数 21日

# 多発性骨髄腫

## ボルテゾミブ＋デキサメサゾン(BD) (Once-Weekly BD療法)(皮下注射)

投与方法	薬剤	投与時間	Day 1	Day 8	Day 15	Day 22
SC	生理食塩液注 0.52 ml/m <sup>2</sup> *1 ベルケイド注 1.3 mg/m <sup>2</sup>	-	↓	↓	↓	↓
PO	レナデックス錠 20 mg *2	朝 1回	↓	↓	↓	↓

\*1 1バイアルを生理食塩液1.2mlで溶解し、必要量を使用して下さい  
(濃度2.5mg/mlに調製)

\*2 レナデックスは患者の状態により8mgから40mgの間で調節可

インターバル日数 35日

## 多発性骨髄腫

ボルテゾミブ＋メルファラン＋プレドニゾン(VMP)療法  
(Once-weekly bortezomib)(皮下注射)

投与方法	薬剤	投与時間	Day 1	Day 2	Day 3	Day 4	Day 8	Day 15	Day 22
SC	生理食塩液注 0.52 ml/m <sup>2</sup> * ベルケイド注 1.3 mg/m <sup>2</sup>	-	↓				↓	↓	↓
PO	アルケラン錠 9 mg/m <sup>2</sup>	朝空腹時	↓	↓	↓	↓			
PO	プレドニン錠 60 mg/m <sup>2</sup>	朝食後	↓	↓	↓	↓			

\* 1バイアルを生理食塩液1.2mlで溶解し、必要量を使用して下さい  
(濃度2.5mg/mlに調製)

インターバル日数 35日

## 多発性骨髄腫

### ボルテゾミブ＋メルファラン＋プレドニゾン(VMP)療法 (Twice-weekly bortezomib 1-4コース目)(皮下注射)

投与方法	薬剤	投与時間	Day 1	Day 2	Day 3	Day 4	Day 8	Day 11	Day 22	Day 25	Day 29	Day 32
SC	生理食塩液注 0.52 ml/m <sup>2</sup> * ベルケイド注 1.3 mg/m <sup>2</sup>	-	↓			↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
PO	アルケラン錠 9 mg/m <sup>2</sup>	朝 空腹時	↓	↓	↓	↓						
PO	プレドニン錠 60 mg/m <sup>2</sup>	朝食後	↓	↓	↓	↓						

\* 1バイアルを生理食塩液1.2mlで溶解し、必要量を使用して下さい  
(濃度2.5mg/mlに調製)

インターバル日数 42日

## 多発性骨髄腫

### ボルテゾミブ＋メルファラン＋プレドニゾン(VMP)療法 (Twice-weekly bortezomib 5-9コース目)(皮下注射)

投与方法	薬剤	投与時間	Day 1	Day 2	Day 3	Day 4	Day 8	Day 22	Day 29
SC	生理食塩液注 0.52 ml/m <sup>2</sup> * ベルケイド注 1.3 mg/m <sup>2</sup>	-	↓				↓	↓	↓
PO	アルケラン錠 9 mg/m <sup>2</sup>	朝空腹時	↓	↓	↓	↓			
PO	プレドニン錠 60 mg/m <sup>2</sup>	朝食後	↓	↓	↓	↓			

\* 1バイアルを生理食塩液1.2mlで溶解し、必要量を使用して下さい  
(濃度2.5mg/mlに調製)

インターバル日数 42日

# 多発性骨髄腫

## ボルテゾミブ+デキサメサゾン(BD)維持療法 2-weekly (皮下注射)

投与方法	薬剤	投与時間	Day 1	Day 2	Day 15	Day 16
SC	生理食塩液注 0.52 ml/m <sup>2</sup> *1 ベルケイド注 1.3 mg/m <sup>2</sup>	-	↓		↓	
PO	レナデックス錠 20 mg *2	朝 1回	↓	↓	↓	↓

\*1 1バイアルを生理食塩液1.2mlで溶解し、必要量を使用して下さい  
(濃度2.5mg/mlに調製)

\*2 レナデックスは患者の状態により8mgから40mgの間で調節可

インターバル日数 28日

## 多発性骨髄腫

### シクロホスファミド併用ボルテゾミブ・デキサメサゾン(C-BD)療法： (皮下注射)

投与方法	薬剤	投与時間	Day1	Day4	Day 8	Day11
SC	生理食塩液注 0.52 ml/m <sup>2</sup> *1 ベルケイド注 1.3 mg/m <sup>2</sup>	-	↓	↓	↓	↓
PO	レナデックス錠 20 mg/m <sup>2</sup> *2	朝1回	↓	↓	↓	↓
DIV	生理食塩液注 250 ml エンドキサン注 500 mg/m <sup>2</sup>	60分 250ml/時	↓		↓	

\* 1 1バイアルを生理食塩液1.2mlで溶解し、必要量を使用して下さい(濃度2.5mg/mlに調製)

\* 2 レナデックスは患者の状態により8mgから40mgの間で調節可

インターバル日数 21～28日

# 非ホジキンリンパ腫

## R-CHOP療法（同日投与）

投与方法	薬剤	投与時間	Day 1	Day 2-5
PO	プレドニン錠 100 mg※	リツキサン 開始30分前	↓	
DIV	リツキサン注 375 mg/m <sup>2</sup> 生理食塩液注で1 mg/mlに希釈	リツキシマブ療法の投 与時間参照	↓	
DIV	生理食塩液注 50 ml オンコビン注 1.4 mg/m <sup>2</sup> (最大 2mg)	6分 500 ml/時	↓	
DIV	生理食塩液注 100 ml ドキシソルビシン注 50 mg/m <sup>2</sup>	30分 200 ml/時	↓	
DIV	生理食塩液注 250 ml エンドキサン注 750 mg/m <sup>2</sup>	60分 250 ml/時	↓	
PO	プレドニン錠 100 mg※	朝1回		→

※プレドニンは65歳以上の高齢者では40mg/m<sup>2</sup>に減量する

インターバル日数 14～21日

# 非ホジキンリンパ腫

## R-THP-COP療法（同日投与）

投与方法	薬剤	投与時間	Day 1	Day 2-5
PO	プレドニン錠 100 mg※	リツキサン 開始30分前	↓	
DIV	リツキサン注 375 mg/m <sup>2</sup> 生理食塩液注で1 mg/mlに希釈	リツキシマブ療法の投 与時間参照	↓	
DIV	生理食塩液注 50 ml オンコビン注 1.4 mg/m <sup>2</sup> （最大2mg）	6分 500 ml/時	↓	
DIV	5%ブドウ糖液注 100 ml テラルビシン注 50 mg/m <sup>2</sup>	30分 200 ml/時	↓	
DIV	生理食塩液注 250 ml エンドキサン注 750 mg/m <sup>2</sup>	60分 250 ml/時	↓	
PO	プレドニン錠 100 mg※	朝1回		→

※プレドニンは65歳以上の高齢者では40mg/m<sup>2</sup>に減量する

インターバル日数 14～21日

# 非ホジキンリンパ腫

## R-COP療法（同日投与）

投与方法	薬剤	投与時間	Day 1	Day 2-5
PO	プレドニン錠 100 mg※	リツキサン 開始30分前	↓	
DIV	リツキサン注 375 mg/m <sup>2</sup> 生理食塩液注で1 mg/mlに希釈	リツキシマブ 療法の投与 時間参照	↓	
DIV	生理食塩液注 50 ml オンコビン注 1.4 mg/m <sup>2</sup> （最大2mg）	6分 500 ml/時	↓	
DIV	生理食塩液注 250 ml エンドキサン注 750 mg/m <sup>2</sup>	60分 250 ml/時	↓	
PO	プレドニン錠 100 mg※	朝1回		→

※プレドニンは65歳以上の高齢者では40mg/m<sup>2</sup>に減量する

インターバル日数 14～21日